



50460-XMGB-K0S0 N-ONE「PERFORMANCE DAMPER」®

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] N-ONE (Premium Tourer/RS) 6BA-JG3
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、自動車整備工場やホンダディーラーで行って下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。
6. ブラケット、パフォーマンスダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
7. パフォーマンスダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合は、無理に取り付けを行わないで下さい。
8. 「PERFORMANCE DAMPER/パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

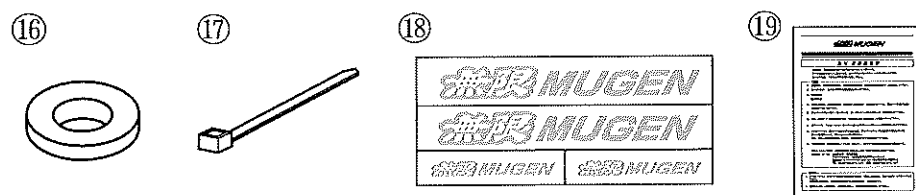
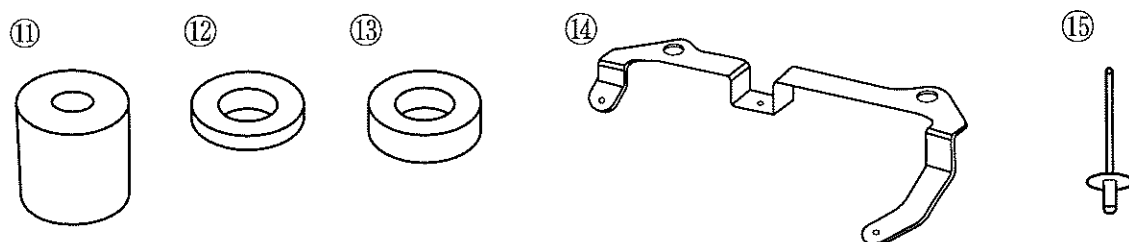
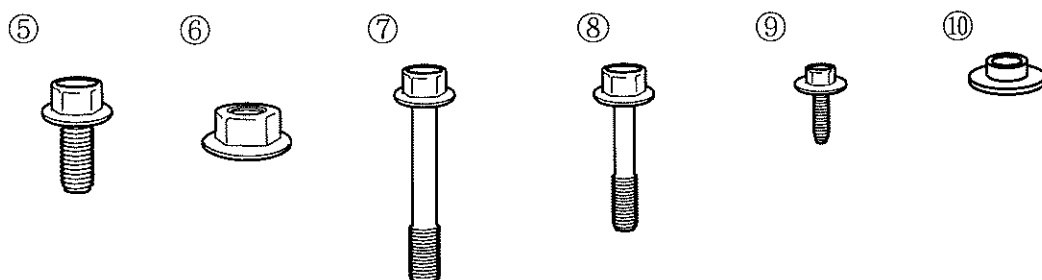
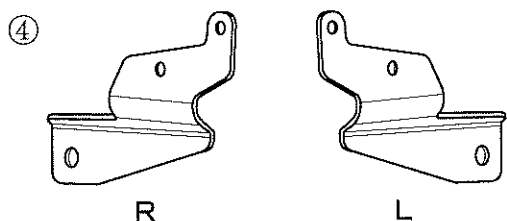
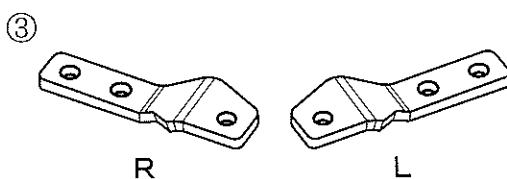
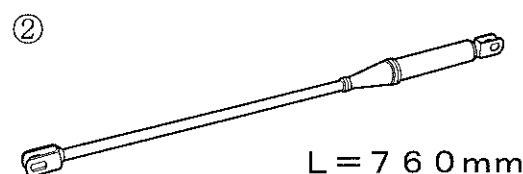
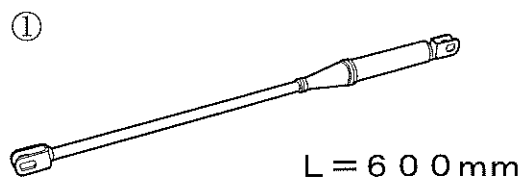
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. パフォーマンスダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンス ダンパー (FRONT)	1
②	パフォーマンス ダンパー (REAR)	1
③	フロントブラケット (R/L)	各1
④	リアブラケット (R/L)	各1
⑤	フランジボルト a (M10×35)	4
⑥	フランジナット (M10)	4
⑦	フランジボルト b (M10×85)	2
⑧	フランジボルト c (M10×55)	2
⑨	フランジボルト d (M6×15)	4
⑩	つば付きワッシャー	4
⑪	スペーサー	2
⑫	カラー a (t6.0)	2
⑬	カラー b (t12.0)	2
⑭	アンダーカバーブラケット	1
⑮	リベット	3
⑯	ゴムワッシャー	1
⑰	結束バンド	2
⑱	ステッカー	1
⑲	取付・取扱説明書	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・スパナ、メガネレンチ 14mm
- ・ボックスレンチ 10mm、14mm ・トルクレンチ ・ニッパー ・ドリル 3.2mm
- ・ドリル 14mm ・リベッター ・エアソー ・ベルトン ・イソプロピルアルコール

■ステッカーの貼り付け

①パフォーマンスダンパー (FRONT)、②パフォーマンスダンパー (REAR) のシリンダー部に下図要領で、⑩ステッカー (大) を貼り付ける。
その際、貼り付け面を脱脂洗浄すること。

【使用部品】

⑩ (1)



ステッカー

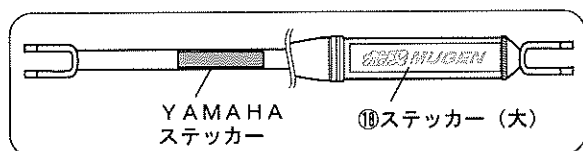
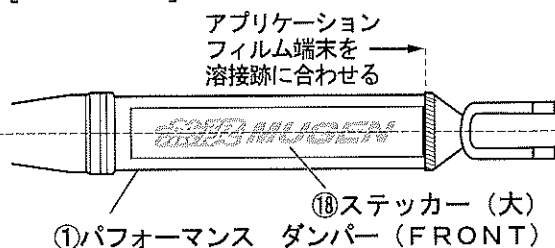


⑩ステッカー (大)

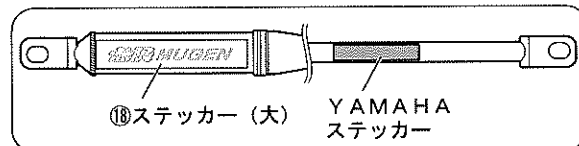
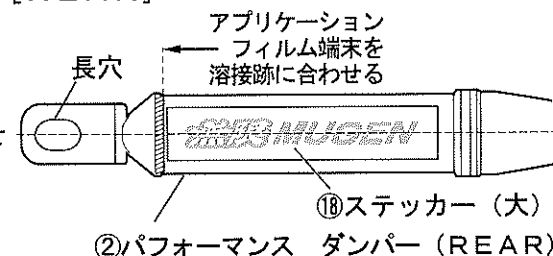
⑩ステッカー (小)

※⑩ステッカー (小) はご自由にご使用下さい。

【FRONT】



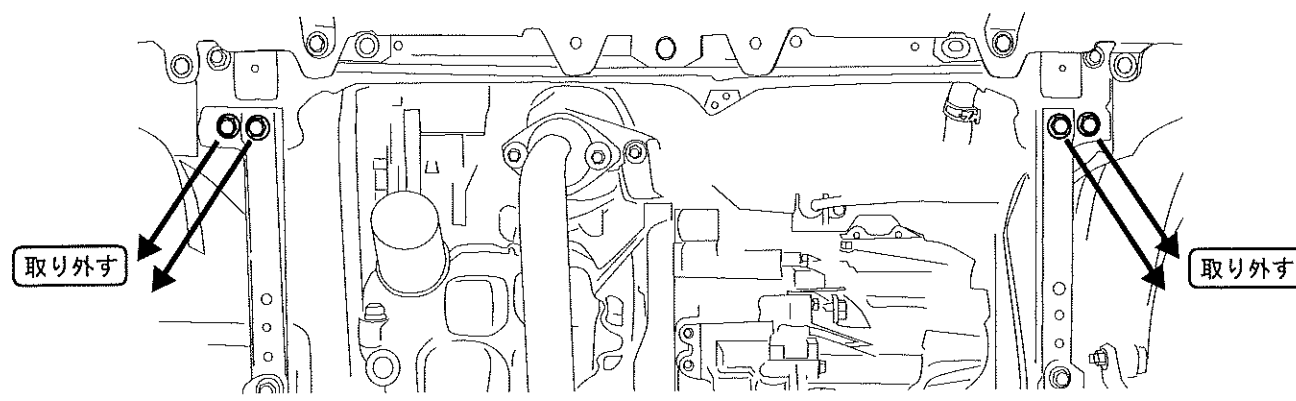
【REAR】



I. フロント側の取付準備

- 《注意》 ・ ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
・ 素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両をリフトアップする。(サービスマニュアル参照)
2. CVT車はフロントアンダーカバーを外す。(サービスマニュアル参照)
※取り外した車両クリップ類は再利用するため、紛失や破損に注意すること。
3. アンダーロードパスロッドの取り付けボルトを左右4ヵ所取り外す。(サービスマニュアル参照)
※取り外したボルトは再利用しない。



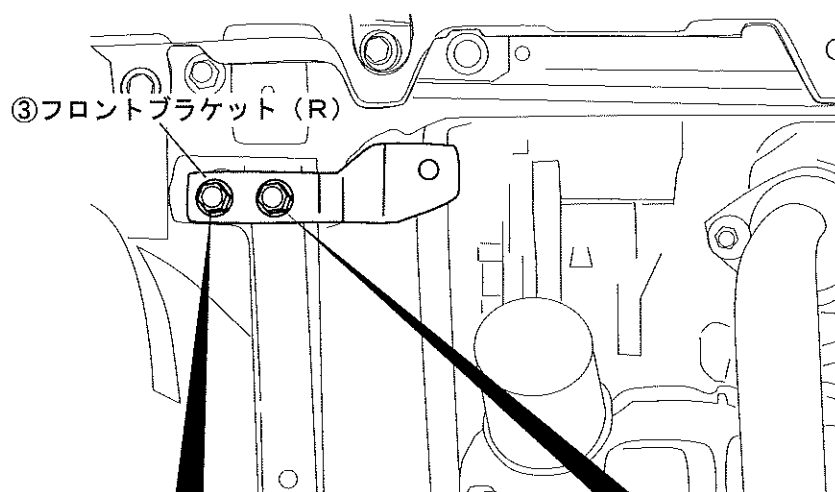
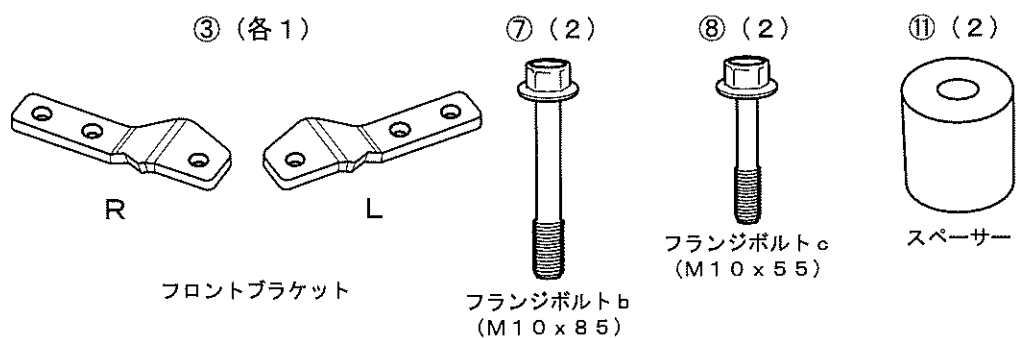
4. アンダーロードパス ロッドに③フロントブラケット (R/L) を⑧フランジボルトc、で仮締めする。

※ [断面図A] 参照。

その後、アンダーロードパス ロッド外側に⑪スペーサー、③フロントブラケット (R/L)、⑦フランジボルトbの順番に取り付け、仮締めする。

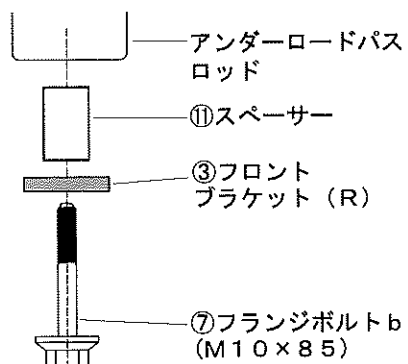
※ [断面図B] 参照。

[使用部品]

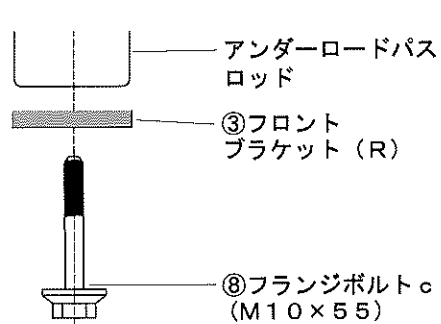


※ L側も同様

[断面図B]



[断面図A]



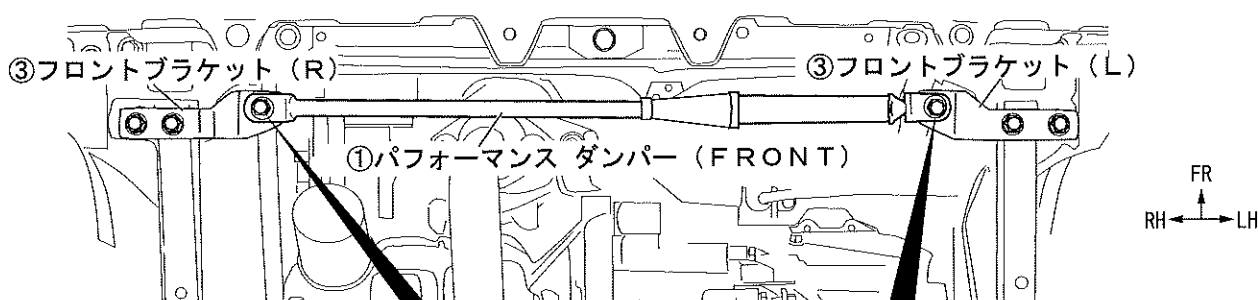
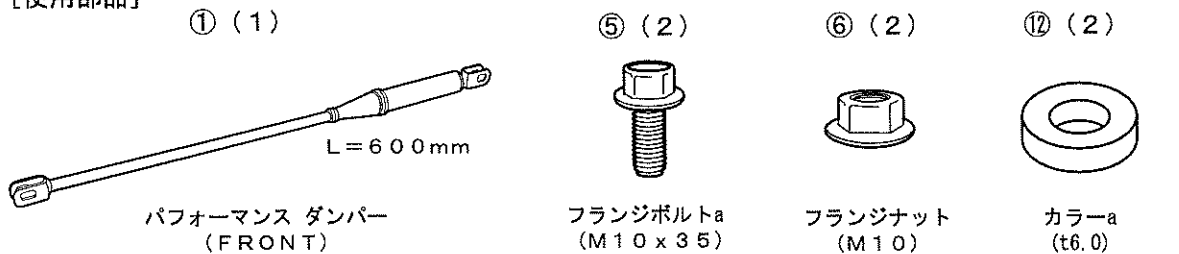
II. フロント側の取付

- 《注意》・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. ③フロントブラケット (R/L) に⑤フランジボルト a、⑫カラー a、⑥フランジナットを使用し
①パフォーマンスダンパー (FRONT) を仮締めする。

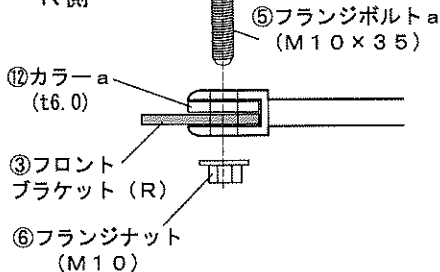
※ [断面図] 参照

[使用部品]

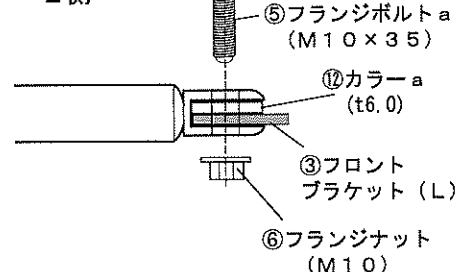


[断面図]

— R 側 —



— L 側 —



注意 インパクトレンチ
使用禁止

2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認し、I-4で仮締めした⑧フランジボルト c 2ヶ所、
⑦フランジボルト b 2ヶ所、II-1で仮締めした⑤フランジボルト a 2ヶ所を下記指定トルクで
本締めする。

⑦フランジボルト b

締め付けトルク : 39 N・m (3.98kgf・m)

⑧フランジボルト c

締め付けトルク : 39 N・m (3.98kgf・m)

注意

車両 (4 輪) 水平な場所で 1 G 接地状態で
締め付け作業する事。

⑤フランジボルト a

締め付けトルク : 40 N・m (4.08kgf・m)

※MT車の場合

P 8 の **リア側の取付準備** へ続く

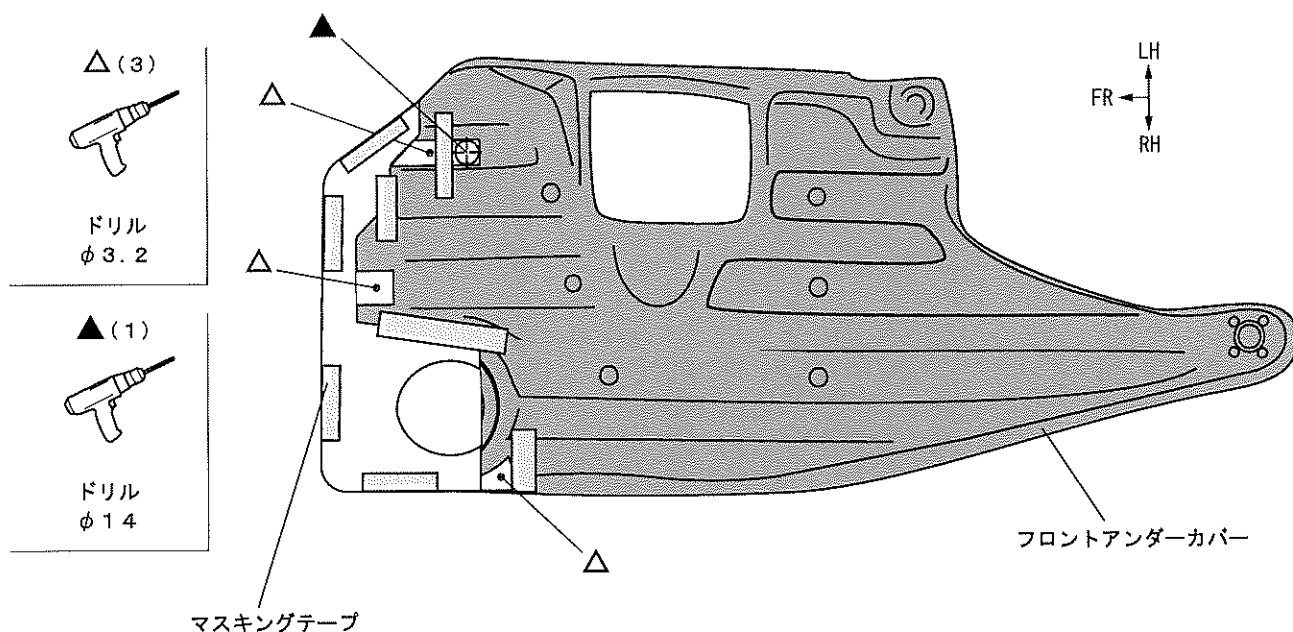
※CVT車の場合

P 6 の **フロントアンダーカバーの加工** へ続く

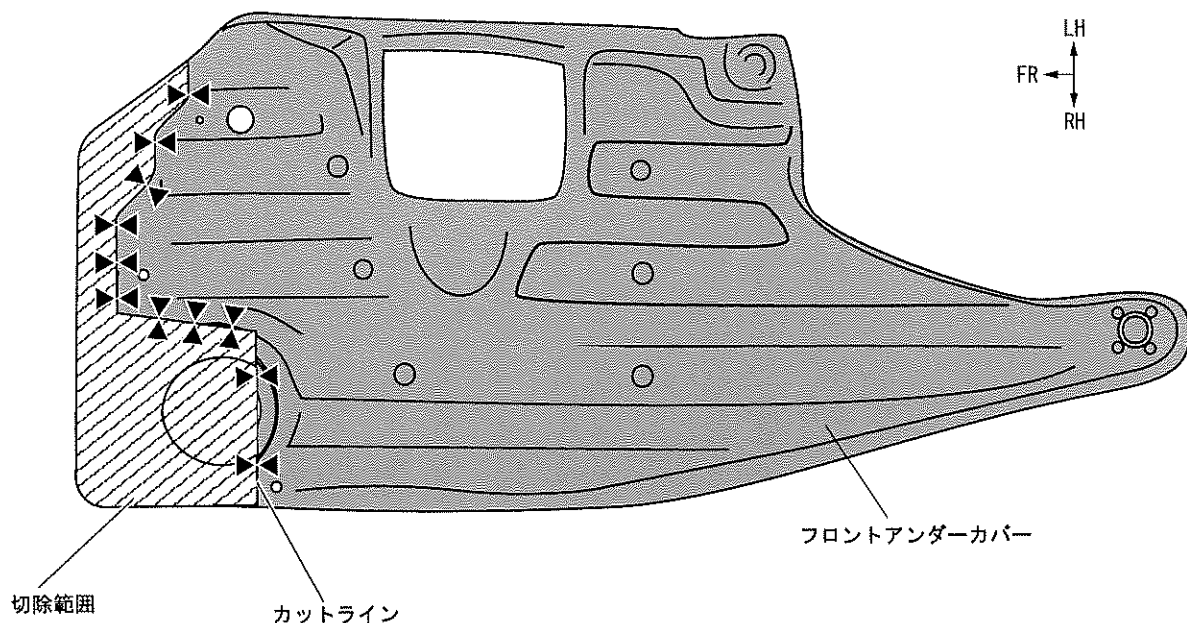
Ⅲ. フロントアンダーカバーの加工（C V T車のみ）

- 《注意》・フロントアンダーカバーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. 付属の型紙を切り抜き、フロントアンダーカバーにマスキングテープで貼り付け、型紙の穴開け位置に合わせてマーキングをし、3. 2mmのドリルで3ヶ所、14mmのドリルで1ヶ所穴をあけ、バリを除去する。

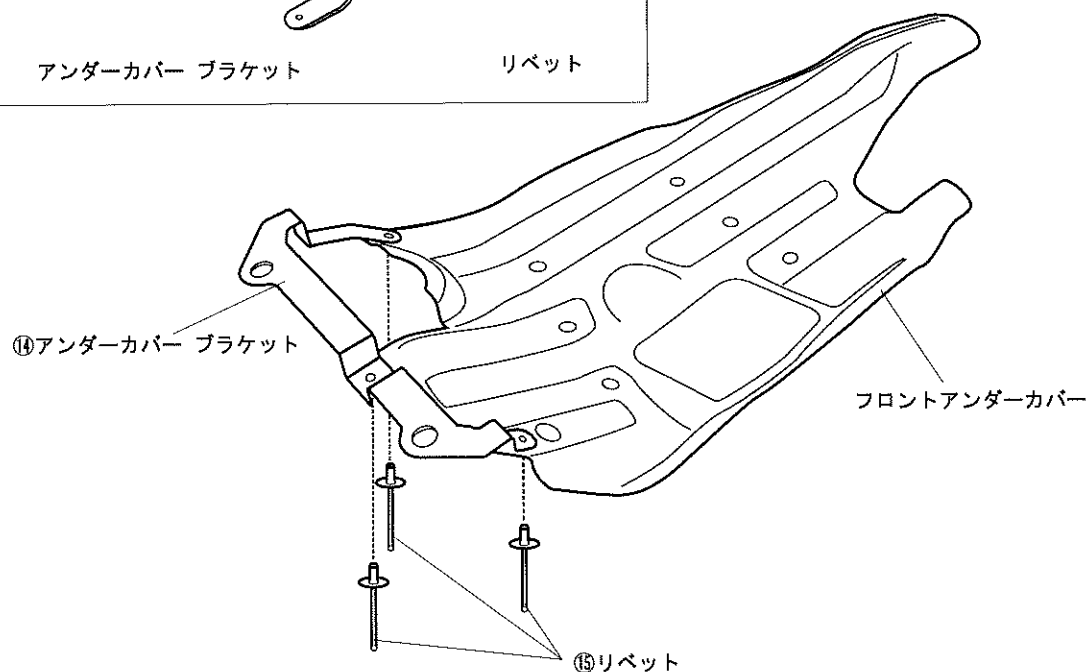
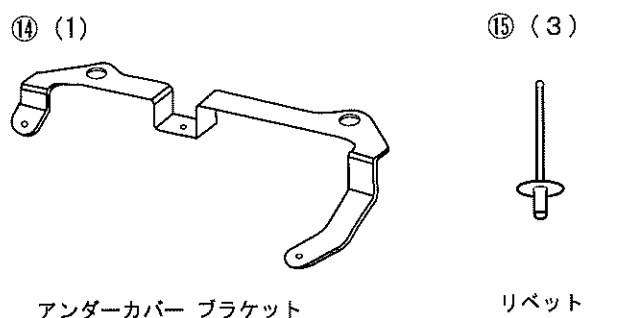


2. 型紙の形状に沿ってマーキングをし、フロントアンダーカバーの下図斜線部をエアソー等を使い、切除加工する。その後、切断面のバリを除去すること。



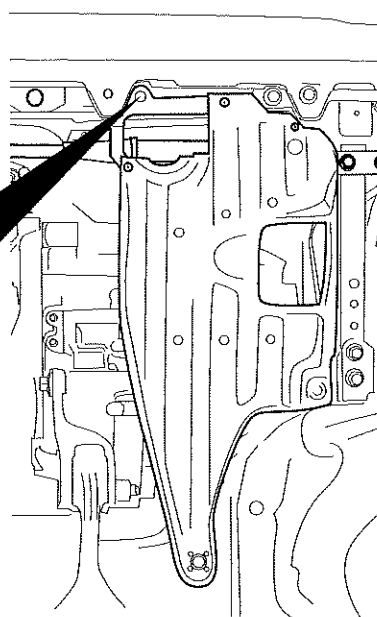
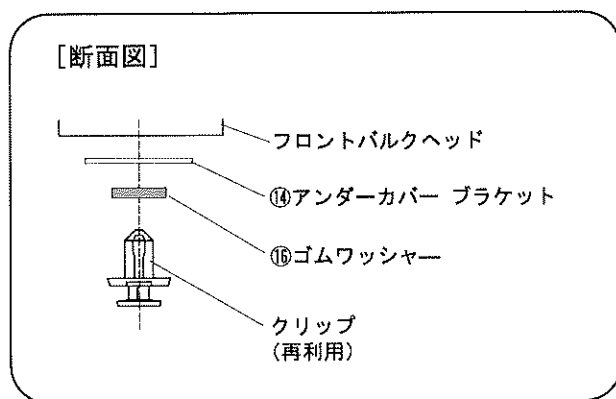
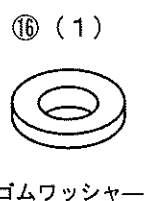
3. III-1であけたφ3.2の穴を使用し、⑭アンダーカバー ブラケットを⑮リベットでフロントアンダーカバーに取り付ける。

〔使用部品〕



4. フロントアンダーカバーを復元する。(サービルマニュアル参照)
その際、下図の位置に⑯ゴムワッシャーを入れ、クリップを固定する。

〔使用部品〕

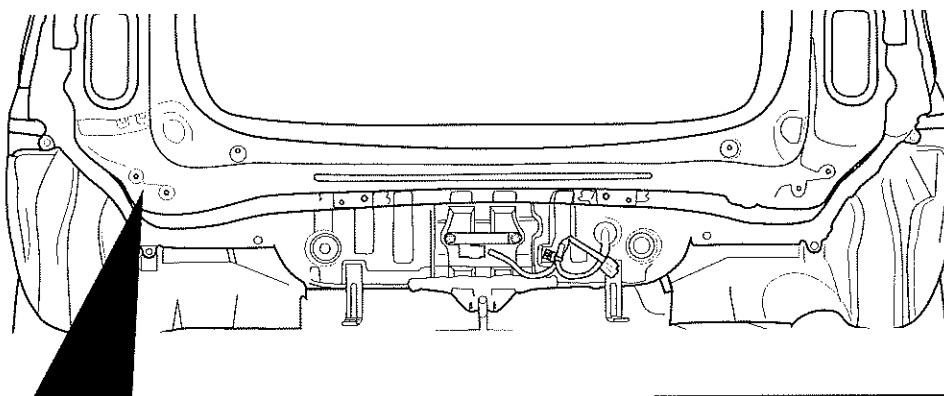
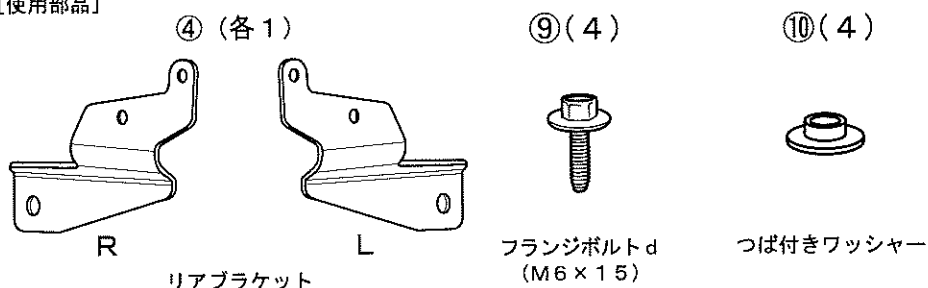


IV. リア側の取付準備

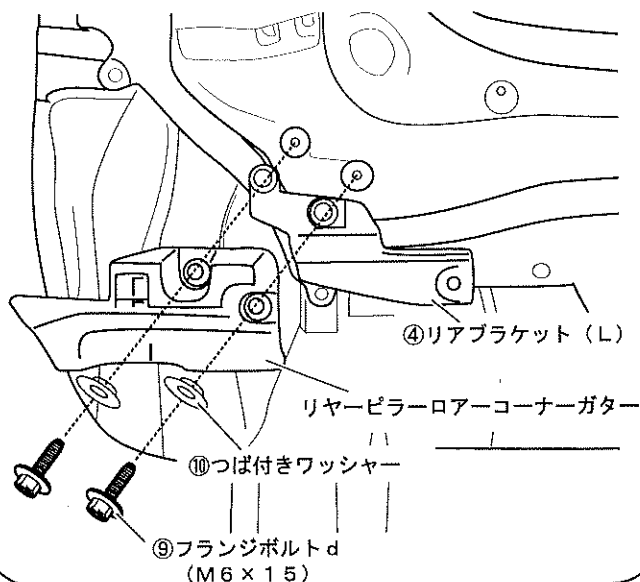
- 《注意》 ・ ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
- ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. リアバンパーを取り外す。(サービスマニュアル参照)
2. リヤーピラーローアコーナガターを取り外す。(サービスマニュアル参照)
※取り外したボルト(4本)は再利用しない。
3. ④リアブラケット (R/L) をはさんでリヤーピラーローアコーナガターを⑨フランジボルト d と⑩つば付きワッシャーでボディに仮締めする。
※ [断面図] 参照

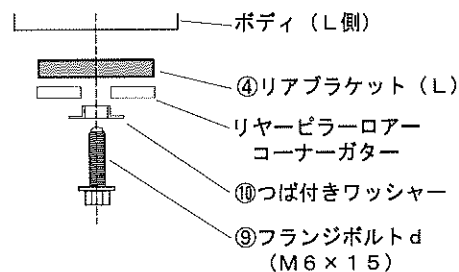
[使用部品]



[拡大図]



[断面図]



※R側も同様

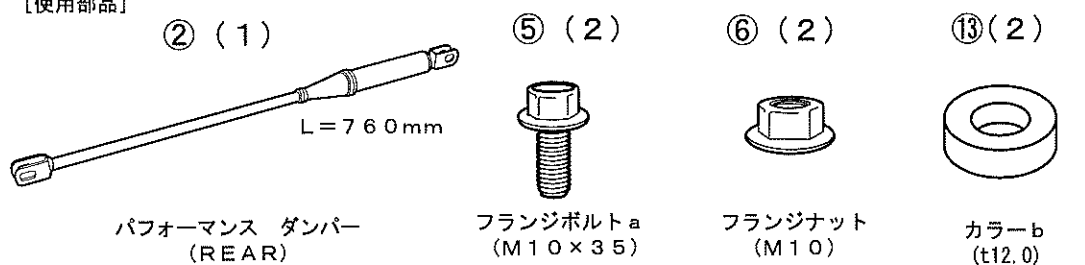
V. リア側の取付

- 《注意》・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

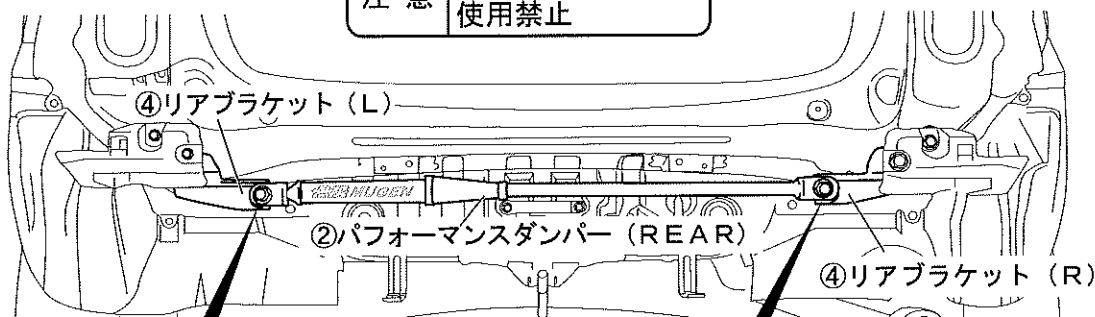
1. ④リアブラケット (R/L) に⑤フランジボルト a、⑬カラー b、⑥フランジナットを使用し
②パフォーマンスダンパー (REAR) を仮締めする。

※ [断面図] 参照

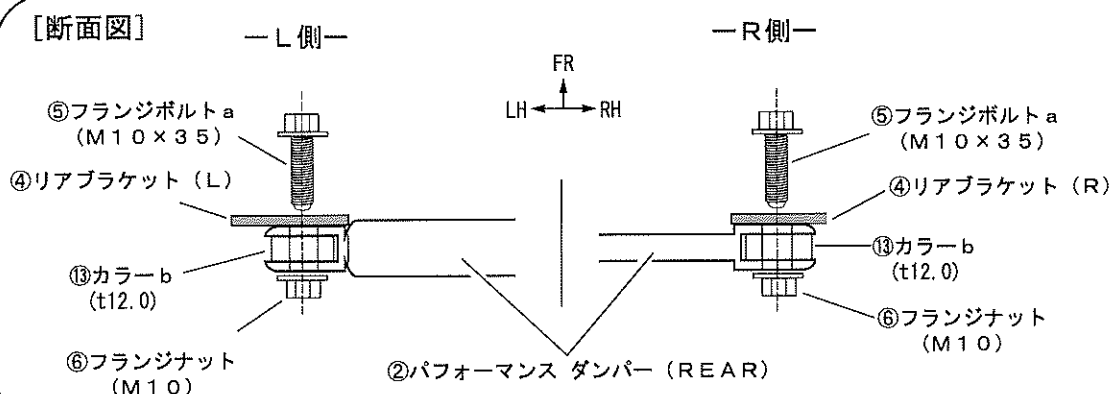
[使用部品]



注意 インパクトレンチ
使用禁止



[断面図]



2. 取り付け位置や各部に干渉がないことを確認し、IV-3で仮締めした⑨フランジボルト d 4ヶ所、V-1で仮締めした⑤フランジボルト a 2ヶ所を下記指定トルクで本締めする。

⑨フランジボルト d
締め付けトルク : 9.8N・m (1.0kgf・m)

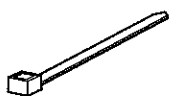
⑤フランジボルト a
締め付けトルク : 40N・m (4.08kgf・m)

注意 車両 (4輪) 水平な場所で 1G 接地状態で
締め付け作業する事。

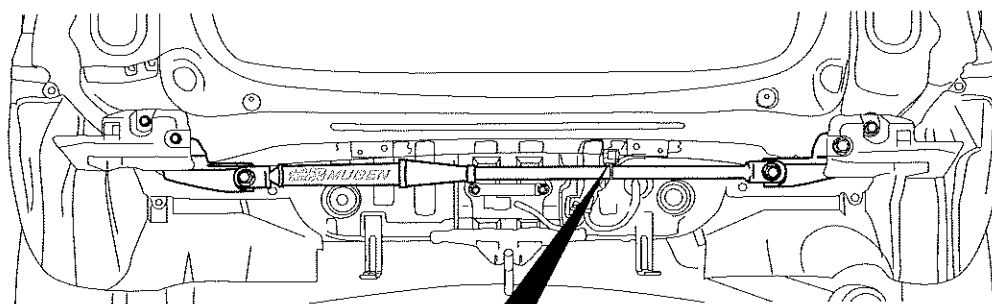
3. ⑰結束バンド2つを使い、下図のようにパーキングセンサーカプラーを②パフォーマンスダンパー (REAR) にしぼり付ける。

【使用部品】

⑰(2)

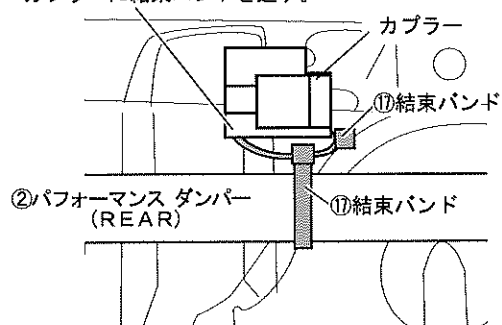


結束バンド



【拡大図】

カプラーに結束バンドを通す。

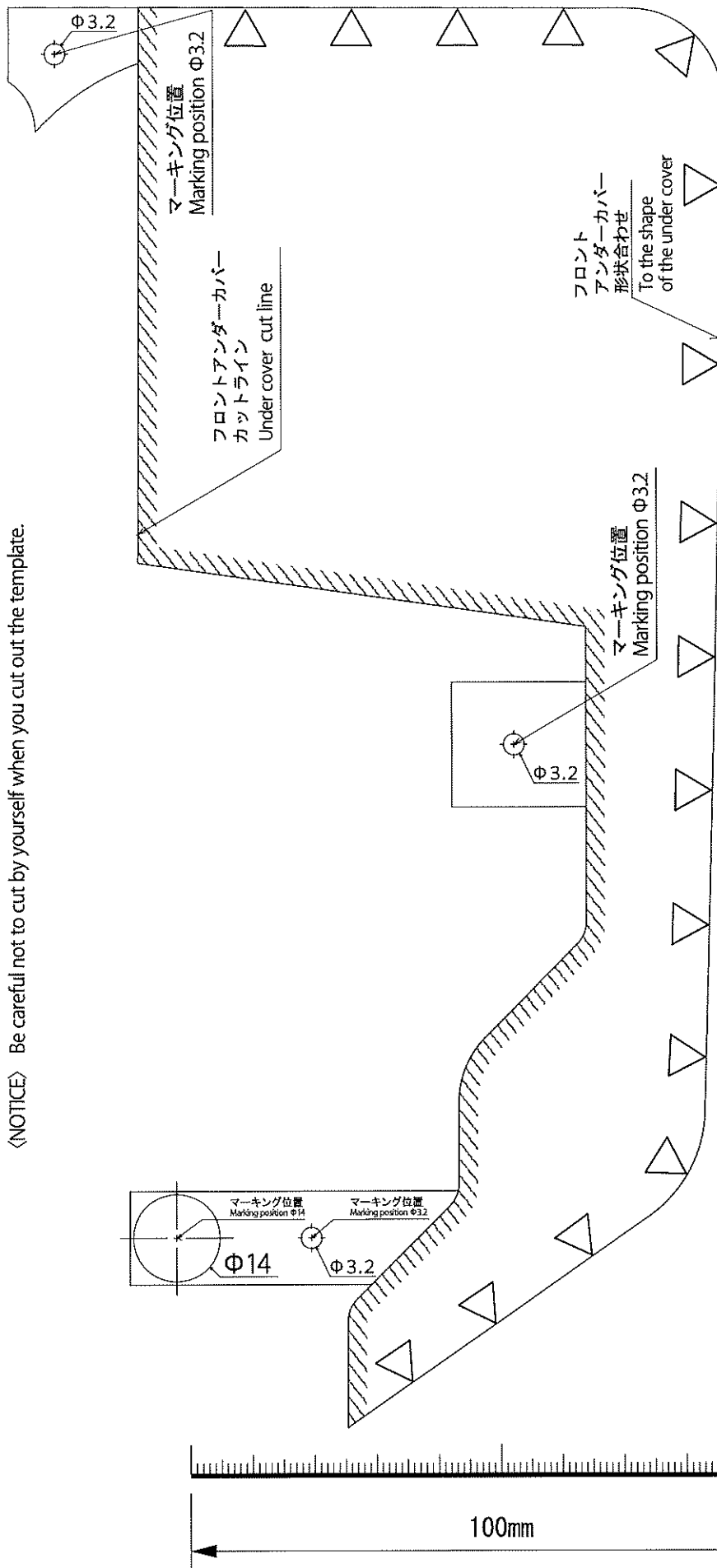


4. 各部の取り付け状態が完全か確認し、リアバンパーを復元する。(サービルマニュアル参照)

XMGB パフォーマンスダンパー用型紙(CVT車用)

PERFORMANCE DAMPER TEMPLATE SHEET
(50460-XMGB-K050)

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
〈NOTICE〉 Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



【注意】

印刷スケールが100mm実寸でご利用ください。